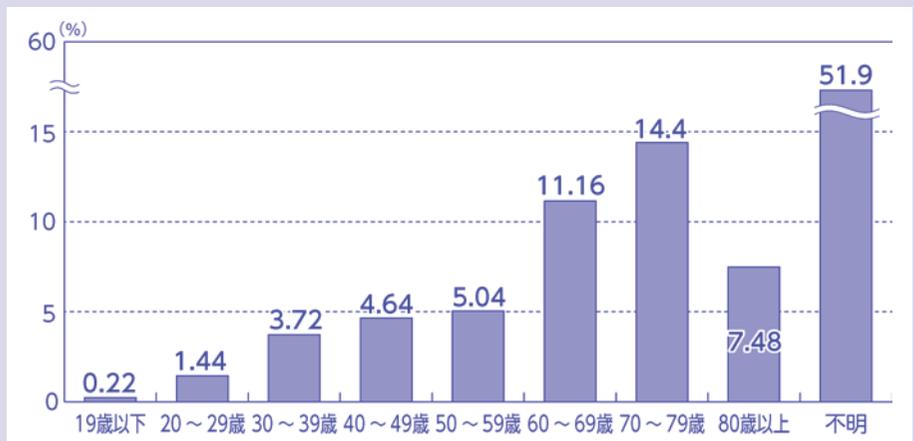


# 市民アンケートを実施 5000人からの回答をいただきました

日本共産党神戸市会議員団は7月から「市民アンケート」に取り組みました。これまでに5000人以上の方から回答が寄せられています。9月までの段階での中間結果をまとめました。

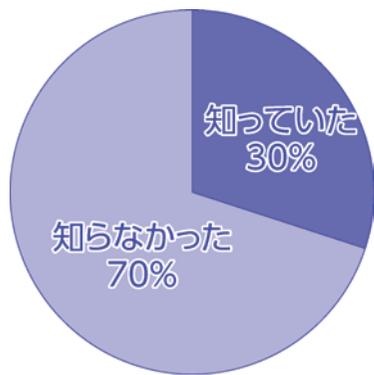
## 回答者の性別、年代別など 基本情報

回答者の性別は、男性24%、女性27%、不明49%となっています。年代構成は、年齢が未記入の人が多かったですが、59歳以下が15.06%（753件）で60歳以上が33.04%（1652件）となっています。



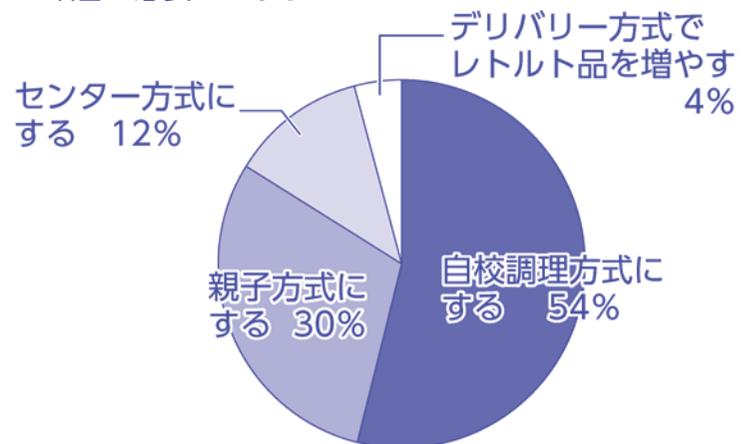
## ●都市空間向上計画について

神戸市は、どこでも快適に住み続けられるまちづくりを転換し、駅周辺への移住を誘導する「都市空間向上計画」をすすめています。この「計画」をご存知でしたか？



## ●中学校給食について

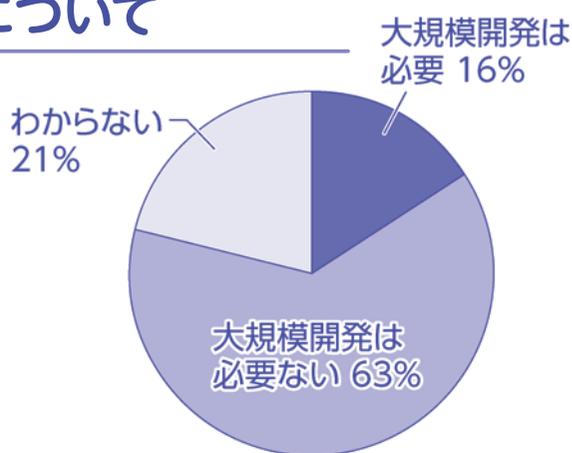
中学校給食は、8万の署名を力に実現しました。しかし、神戸市が安上がりな調理方式にしたため「冷たい」「美味しくない」と利用は3割台です。中学校給食にどんな改善が必要でしょうか？



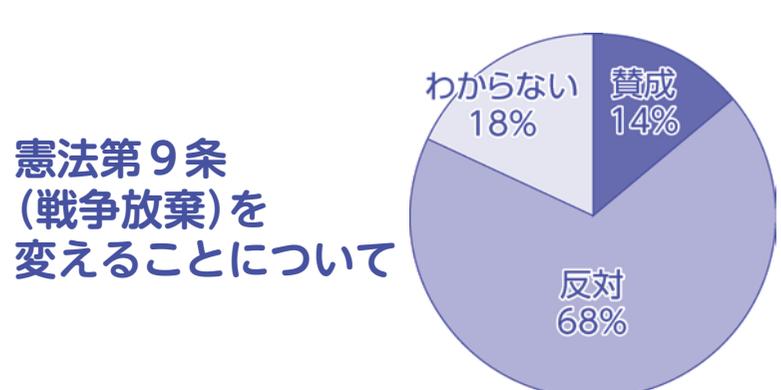
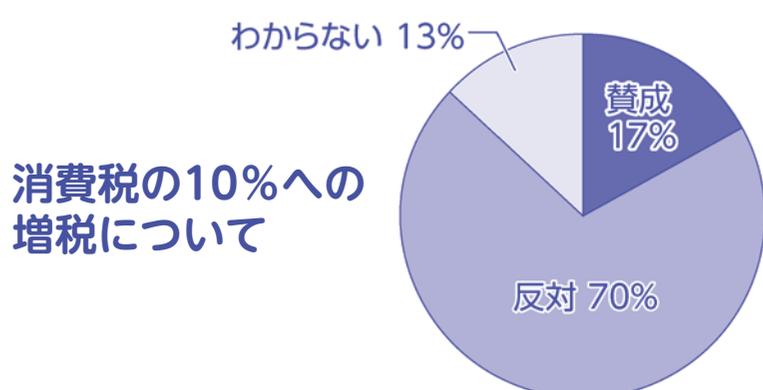
自校調理方式：小学校と同じように学校調理場で、温かく安全な給食  
親子方式：中学校が狭い場合、近隣の小学校でつくった給食  
センター方式：市営の大量調理場で調理し、食缶で運ぶ給食  
デリバリー方式：民間の大量調理場から配送

## ●三宮再開発について

三宮駅周辺では、数千億円もの費用を投じて高層ビルや、市役所建て替えなど巨大な再開発をすすめています。この開発について、どう思われますか？

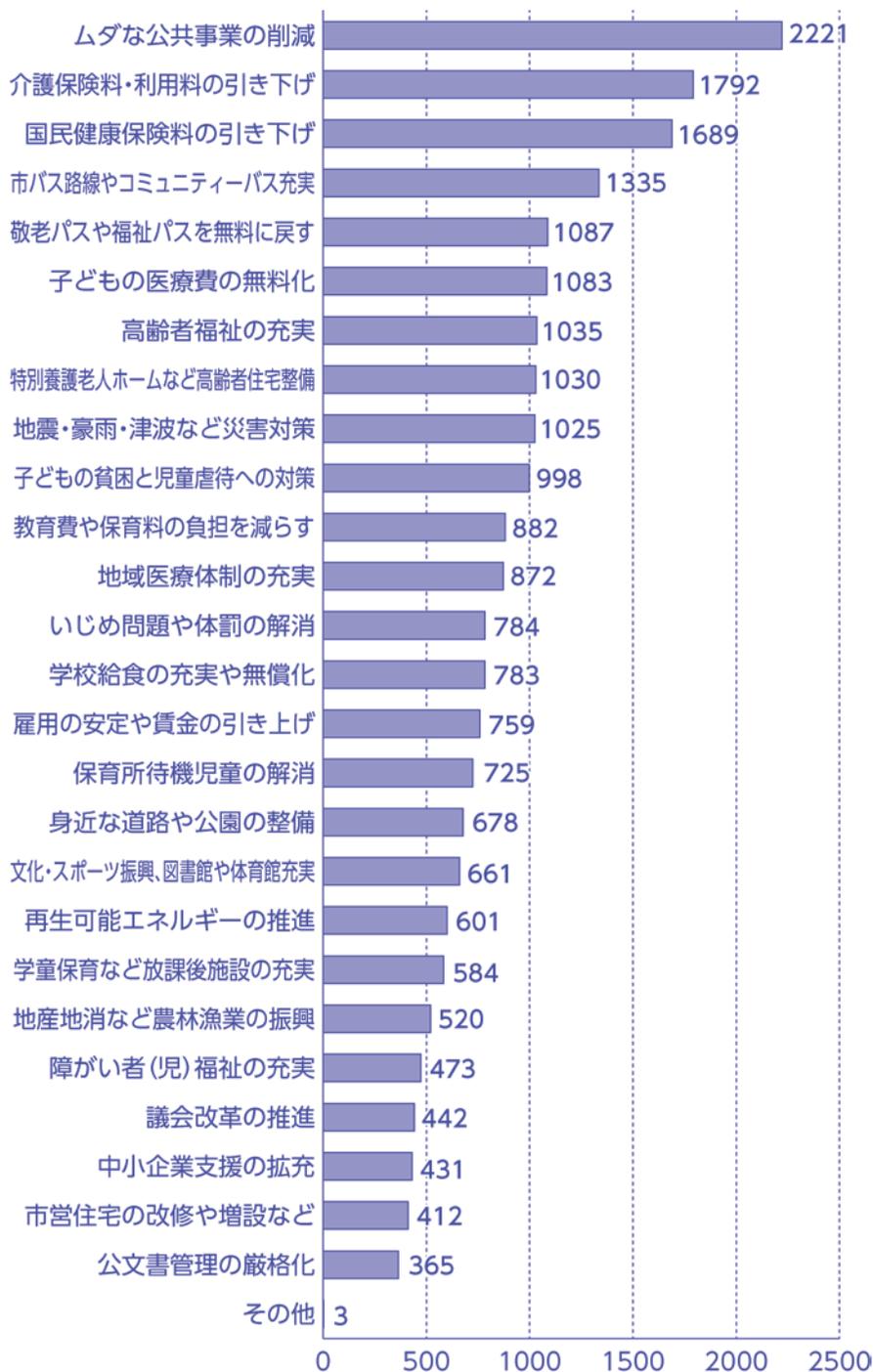


## 市民の暮らしにかかわる問題についてお聞きしました



# ●まちの活性化のため、あなたが神戸市政にのぞむことを選んでください

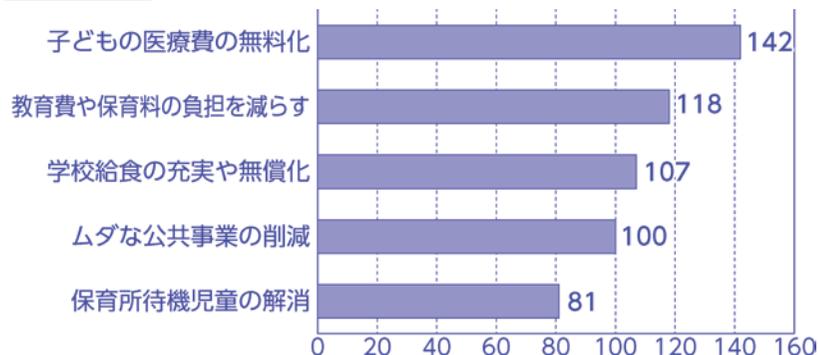
2017年に実施した市民アンケートの結果と同様で「無駄な公共事業の削減」が最も多く「介護保険料・利用料の引き下げ」「国民健康保険料の引き下げ」と続きます。福祉サービスに不安を感じている市民のみなさんが多いと考えられます。



## 年齢別で見ると…

39歳以下では「子どもの医療費の無料化」など子育て関連が多く、40歳～59歳は「災害対策」や「雇用の安定」が多く、60歳以上は「介護保険料・利用料の引き下げ」など福祉関連が多くなっています。

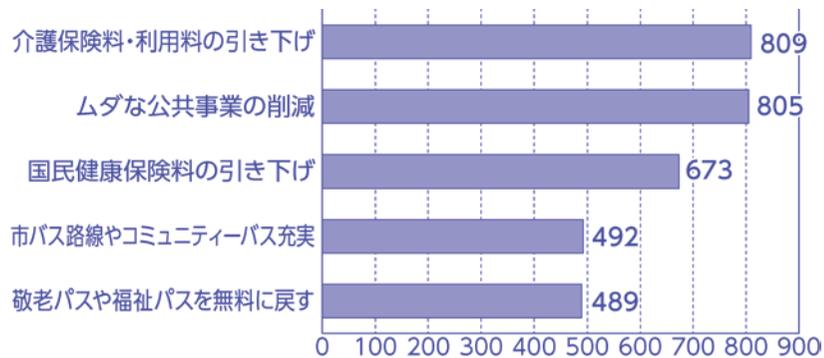
### 39歳以下



### 40歳～59歳



### 60歳以上



## 中間集計結果から

神戸市がすすめている「都市空間向上計画」の設問では半数以上の方が「知らなかった」と答えています。「三宮再開発」の設問でも半数以上の方が「大規模開発は必要ない」と答えているように「神戸市政に望むこと」の設問でも「ムダな公共事業の削減」が最も多くなっています。

自由意見には「文化ホールなどを三宮に移さないでほしい、三宮に集中するのはよくない」「子育て、老後のことが安心できる社会にしてほしい」「商店街がもっと盛り上がったらいいなと思う。大きなスーパーだけでなく昔ながらの魚屋・八百屋・米屋など高齢者や子どもも買物しやすい商店街」「バスの便数がだん

だん減っていて困る」「それぞれの地域で用が足せるようにしてもらいたい」などの意見が寄せられています。

日本共産党議員団は、このような意見を議会の質問でも紹介し、皆さんの生活が少しでも良くなるように全力で頑張る決意です。今後ともご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

## 『都市空間向上計画』の学習会

都市空間向上計画を日本共産党神戸市会議員がお話します。

日時

10月10日(水) 18時30分開始

参加無料

場所

神戸市勤労会館 2階・多目的ホール